

親愛なるアライヘルメット殿

あなた方が素晴らしい製品を造られていること、
あなた方のヘルメットが私を事故から救ってくれたことに
感謝の意を表したいと思います。

テキサス州ウェザーフォード付近、1号線から20号線
西に向かって走行中、目撃者の証言によると、

事故を起こした時、私のCBR600RRの速度は
およそ140mph(224km/h)だったそうです。

事故のことは勿論、その日の出来事はほとんど
覚えておりません。しかし、道路標識にアライのヘルメットを
被った自分の頭が激しくぶつかり、ガードレールにもその衝撃の

跡を残すほど激しくぶつかったことは覚えておりました。
胸骨も含め、左側肋骨の大半を骨折し、肺も傷付きました。

脚は8箇所にわたり骨折し、背骨も骨折。私が被っていた
アライのヘルメットのお陰で、頭や脳を負傷することは
ありませんでした。私は救急救命士として6年間勤め、

数多くのオートバイ事故に係り、ヘルメットの品質によって
事故の後の違いを生むことを目の当たりにしてきました。

事故を起こす2週間前にアライのヘルメットを購入したのも
このことからです。

応じた警察官はそのヘルメットを安全講習のために
使いました。私が母親にヘルメットを戻して欲しいと頼むと

母は彼に連絡してくれました。彼は私が生きていると知って驚き
ヘルメットを返してくれ、このヘルメットは私自身が行っている

安全講習に役立てられています。体は負傷がひどく、病院は
回復の見込みは10パーセント位としか言ってくれませんでした。

しかし私自身、頭、脳は大丈夫な訳で、フルタイムで仕事に戻る
事が出来ました。ヘルメットの二連の写真を送りますので、

それが如何に私に対して素晴らしい仕事をしてくれたか
お分かりになると思います。

アライさん、本当にありがとうございました。

ゲリー・ブランドン / テキサス州フォートワース

我々が今まで見た中で 最も損傷を受けた ヘルメット



時速220キロオーバーで放り出され、
標識に頭から突っ込む!

